

平成25年度 事務事業評価調査〔ソフト事業〕

事務事業コード

32142001

平成25年度作成

平成24年度
実施事業

事務事業名

地場水産物消費拡大（登別漁港まつり）事業補助金

区分	No	名称
章	3	大地に根ざしたたくましい産業が躍動するまち
節	2	自然を活かした産業の育成
施策	1	特色ある農業・漁業の推進
小分類	4	都市生活者・他産業従事者との交流促進
主要な施策	2	②マリンツーリズム（漁村との交流を楽しむ余暇活動）の推進
事務事業番号	001	事業開始年度 昭和 52 年度 事業終了年度 平成 ー 年度 会計種別 一般会計

部 名	観光経済部	グループ名	農林水産グループ
-----	-------	-------	----------

事務事業の概要

《Plan・Do》

目的	(事務事業の実施目的を具体的に記入してください)
	いぶり中央漁業協同組合が行う地場水産物のPR事業等を支援することにより、地場水産物の消費拡大や地産地消の推進を図ることを目的とする。
事業内容及び実績	(事業内容及び平成24年度の実績を具体的に記入してください)
	登別漁港まつりにおいて、いぶり中央漁業協同組合が登別漁港産水産物の消費拡大やPRのため実施している「朝揚げ鮭の抽選即売会」に要する経費の一部を補助した。 【事業実績】 サケの不漁により事業中止
今後の方向性	(次年度以降の事業展開における改善など今後の方向性を具体的に記入してください)
	登別漁港産秋サケの鮮度をPRし地場水産物の消費拡大を図るため、引き続き、いぶり中央漁業協同組合が行う「朝揚げ鮭の抽選即売会」を支援する。
根拠法令等	(事業を実施する際、根拠となる法令・条例・規則・要綱等の名称を全て記入してください)
	登別市水産業振興対策事業補助規則

事業費（財源内訳）の推移

《Plan・Do》

区分		単位	H23年度 決算	H24年度 決算	H25年度 当初予算	H26年度 見込	H27年度 見込
国庫支出金	名称	千円					
道支出金	名称	千円					
地方債	名称	千円					
その他	名称	千円					
一般財源	名称	千円	300	0	300	300	300
事業費 合計			300	0	300	300	300

指標の推移

《Check》

区分		単位	区分	23年度 実績	24年度 実績	25年度 目標	26年度 目標	27年度 目標
成果 指標	① 漁港まつり来場者数	人	目標値	20,000	20,000	20,000	20,000	20,000
			実績値	30,000	15,000			
	②		目標値					
			実績値					

比較 《 Check 》

<p>平成24年度実施以前又は実施中に見られた課題、問題点等</p> <p>平成24年度は夏場の海水温が異常に高く、サケの来遊が遅れ、「朝揚げ鮭の抽選即売会」で使用するサケを確保することができず、やむを得ず本事業を中止した。(第35回登別漁港まつりは実施)</p>	<p>左記の解決に向け行った取組や対策、工夫等</p> <p>他の地場水産物のPRや消費拡大に向けた事業に対する支援に変更することも検討したが、登別漁港まつりは、多くの市民に地場水産物の良さを認識してもらい最大の機会であること、また、平成24年度は例年になく海水温であったことから、今後も本事業に対する支援を継続することとした。</p>
--	--

担当グループによる事務事業評価の内容（複数回答可） 《 Check 》

1. 事務事業の妥当性について			
市が事業主体として実施していくべき妥当性の高い事業ですか？	○	<input type="checkbox"/> ① 市が主体に行うべき事業である <input type="checkbox"/> ② 民間(事業者、市民団体等)でも実施可能である <input type="checkbox"/> ③ 国、道、他団体等との連携や広域化が可能である <input type="checkbox"/> ④ 国、道、民間等の事業と重複・類似している	判断理由及びその他所見 登別漁港産水産物の消費拡大や地産地消が図られる。
2. 事務事業の必要性について			
市民ニーズの状況等から勘案して、必要性の高い事業ですか？	○	<input type="checkbox"/> ① 市民、団体等から具体的な要望がある <input type="checkbox"/> ② 市民アンケートの結果から必要性が高い <input type="checkbox"/> ③ 社会情勢、地域事情等から必要性が高い <input type="checkbox"/> ④ 市民の大部分が関連することから必要性が高い	判断理由及びその他所見 新鮮な地場水産物を低価格で提供することで、地場水産物の良さを認識してもらい、水産応援団となってもらい、地産地消の推進が図られる。
3. 事務事業の効率性について			
事業内容とコスト(事業費)のバランスがよい効率性の高い事業ですか？	○	<input type="checkbox"/> ① 低予算、少労力で高い効果をあげている <input type="checkbox"/> ② 市で実施するほうが民間委託より効率性が高い <input type="checkbox"/> ③ 多額の経費や労力を要するがやむを得ない <input type="checkbox"/> ④ 将来的に効率性を向上できる	判断理由及びその他所見 いぶり中央漁業協同組合が実施している事業であり、その経費の一部を支援することで高い効果をあげている。
4. 事務事業の成果について			
目的を達成するための成果はあがっていますか？	○	<input type="checkbox"/> ① 成果指標の向上が見られる <input type="checkbox"/> ② 市民、団体等の声から成果を感じられる <input type="checkbox"/> ③ 目に見える形で成果があがっている <input type="checkbox"/> ④ 成果の把握は困難である	判断理由及びその他所見 来場者数も多く賑わっており、事業実施前から行列ができています。多くの市民に地場水産物の良さを認識してもらい最大の機会において、事業を実施することにより大きな成果をあげています。

①担当グループによる評価 《 Check 》

維持	左記の評価を選択した具体的な理由(根拠)	登別漁港まつりは、水産業の健全な発展、活力ある水産業や漁村地域の振興を目指す将来構想である「登別・白老(虎杖浜)地域マリンビジョン」の重要な取り組みの一つであり、市内外からの来場者数も多い。登別漁港まつりにおいて本事業を実施することにより、登別漁港産水産物の良さを認識してもらい、消費拡大や地産地消が図られている。
-----------	----------------------	---

②行政評価会議による評価 《 Check 》

維持	備考	
-----------	----	--